



検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
この度、検査委託先より、下記の項目の検査内容の変更及び検査の受託中止の連絡がございましたのでご案内申し上げます。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承のほど、お願い申し上げます。

謹白

記

● 検査内容の変更 (4 ページ)

検査項目コード	検査項目名	総合検査案内 2022-2023 掲載ページ
00396	グリコアルブミン (GA)	3
07238	遊離サイロキシシン (FT4)	24
01993	抗 Sm 抗体定量 (抗 SmDp 抗体定量)	46
05050	ムンプス IgG/EIA	59
04330 →13902 →13905	トロンボモジュリン (TM)	—

変更日 2023年4月1日(土) 依頼分より

次ページに続きます

●検査内容の変更

●変更内容

検査項目 コード	検査項目名	変更内容	変更後	変更前	総合検査案内 2022-2023 掲載ページ
8660	結核菌群核酸検出	検査方法	TRC	HPA	82
8661	MAC 核酸検出	検査方法	TRC	HPA	82
			報告形態	下記参照	

※その他の検査内容に変更はございません。

●報告形態

検査項目 コード	検査項目名	変更後	変更前
-	MAC 核酸検出（HPA）	報告なし	陰性、陽性
-	M.アビウム	陰性、陽性	報告なし
-	M.イントラセルラー	陰性、陽性	報告なし

※MAC 核酸検出は、M.アビウム、M.イントラセルラーそれぞれで報告致します。

<<変更理由>> 測定試薬販売中止のため

変更日 2022 年 11 月 1 日（火）より

●検査の受託中止 (9 ページ)

検査項目コード	検査項目名	総合検査案内 2022-2023 掲載ページ
00521	AST アイソザイム(m-AST) (GOT アイソザイム；m-GOT)(ミトコンドリア GOT)	7
00756	サイロイドテスト(抗サイログロブリン抗体半定量)	25・48
00757	マイクロゾームテスト (抗甲状腺マイクロゾーム抗体半定量)	25・48
00383	TSA b/EIA(甲状腺刺激抗体)	25・48
03325	インスリン抗体	-
03884	インスリン抗体(¹²⁵ I 結合率のみ)	30・49
03690	APR スコア	-
02040	抗ミトコンドリア M2 抗体定量(AMA-M2 定量)	49
00707	ASK 半定量(抗ストレプトキナーゼ価半定量)	54
00717	アスペルギルス抗体/CF 法	56
06662	麻疹/PA	59
04330	トロンボモジュリン(TM)	-
11595	マイクロサテライト不安定性検査(HNPCC) (MSI 解析(HNPCC))	-

最終受託日 2023 年 3 月 30 日（木）ご依頼分まで

●検査一時受託中止項目

検査一時受託中止項目			
検査項目コード	検査項目名	中止理由	受託一時中止日
13733	遊離βHCG (HCG βサブユニット)	測定試薬製造上の問題のため	2023 年 1 月 12 日（木）まで
06470	NMP22 定量-尿 (核マトリックスプロテイン 22 定量-尿)	測定試薬原材料入荷の遅延のため	2023 年 1 月 20 日（金）まで
01988	デオキシチミジンキナーゼ (TK 活性)	測定試薬入荷の遅延のため	2023 年 1 月 13 日（金）まで

●代替・関連項目はございません。

※検査受託再開の際には、改めてご案内申し上げます。

なお、一時受託中止期間の検体受領、保管はできません。

ご了承くださいますようお願い申し上げます。

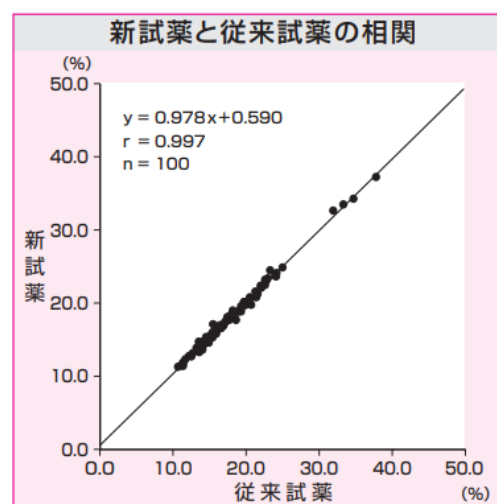
● グリコアルブミン (GA)

試薬製造販売元において、測定の標準化を目的とし、校正標準物質(キャリブレーター)として常用参照標準物質JCCRMを用いた改良試薬が開発されたため、従来試薬の販売が中止となります。

これに伴い、弊社でも改良試薬へ変更させていただきます。

なお、この変更に伴う受託要領等の変更はございません。

	新	従来
検査項目コード	00396	同左
検査項目名	グリコアルブミン/酵素法	同左
統一コード	3D055-0000-023-271	同左
検体必要量	血清 0.5mL 又は 血漿 0.5mL	同左
容器	血清 B-1→S-1 血漿 B-7→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3 ~ 4	同左
検査方法	酵素法	同左
基準値	11.6~16.4	同左
単位	%	同左
報告範囲	0.1~100.0	同左
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	55点/144点(生化学的検査(I))	同左



委託先検討資料

【検査方法の参考文献】

永峰康孝, 他: 医学と薬学 51, 737-745, 2004.

Kouzuma T. et al.: Clin. Chim. Acta 346, 135-143, 2004.

【参考文献】

石橋みどり: プラクティス 32, 148-152, 2015.

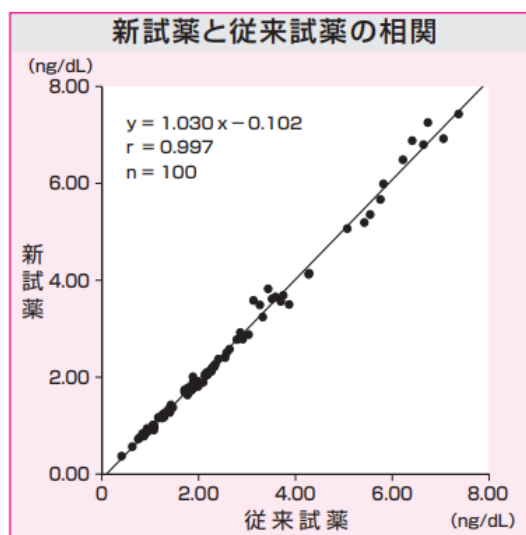
● 遊離サイロキシン(FT₄)

ビオチン投与による影響を改善した同一試薬製造販売元の改良試薬に変更させていただきます。

- ・使用抗体が「従来試薬：ヒツジポリクローナル抗体」から「新試薬：ウサギモノクローナル抗体」に変更されます。

なお、この変更に伴う受託要領等の変更はございません。

	新	従来
検査項目コード	07238	同左
検査項目名	FT ₄ /ECLIA	同左
統一コード	4B035-0000-023-053	同左
検体必要量	血清 0.5mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～4	同左
検査方法	ECLIA法	同左
基準値	0.90～1.70	同左
単位	ng/dL	同左
報告範囲	0.04未満～7.77以上	同左
報告桁数	小数第2位	同左
検査実施料/判断料	124点/144点(生化学的検査(Ⅱ))	同左



委託先検討資料

【検査方法の参考文献】

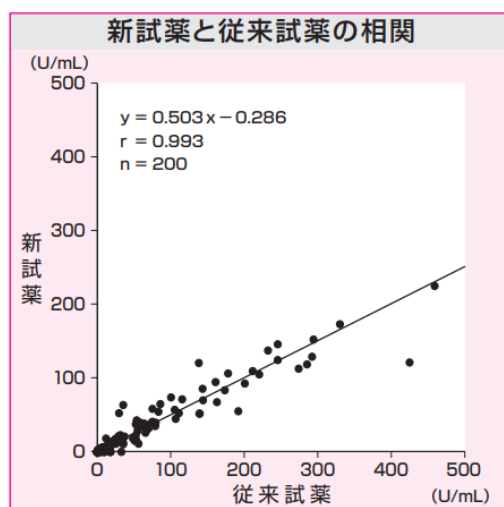
北川 亘, 他: 医学と薬学 79, 1209-1216, 2022.

● 抗Sm抗体定量(抗SmDp抗体定量)

試薬製造販売元における、偽陽性発生リスクの低減を目的とした改良試薬への変更に伴い、弊社の使用試薬も改良試薬に変更させていただきます。

なお、この変更に伴い、定量値の報告範囲を変更させていただきます。

	新	従来
検査項目コード	01993(親) (子)06691 判定 (子)06692 定量値	同左
検査項目名	抗Sm抗体定量/FEIA	同左
統一コード	5G065-0000-023-023	同左
検体必要量	血清 0.3mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3 ~ 4	同左
検査方法	FEIA法	同左
基準値 (判定基準)	判定:(-) 7.0未満 (±) 7.0以上~10.0以下 (+) 10.0を超える 定量値:7.0未満	同左
単位	U/mL	同左
報告範囲	判定:(-),(±),(+) 定量値:0.7未満~330以上	判定:(-),(±),(+) 定量値:0.8未満~480以上
報告桁数	定量値:小数第1位	同左
検査実施料/判断料	151点/144点(免疫学的検査)	同左



委託先検討資料

判定一致率表		従来			
		+	±	-	合計
新	+	75	0	0	75
	±	7	0	0	7
	-	16	10	92	118
	合計	98	10	92	200

陽性一致率: 76.5%
 陰性一致率: 100.0%
 判定一致率: 83.5%

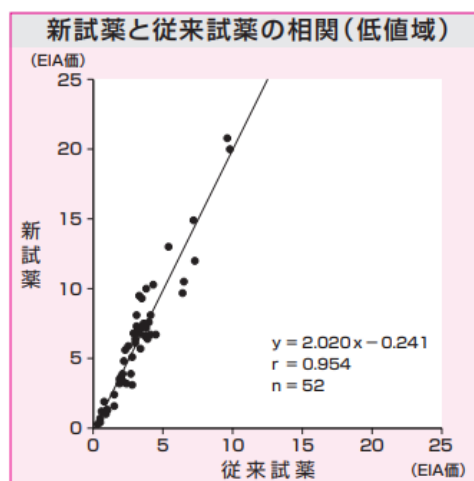
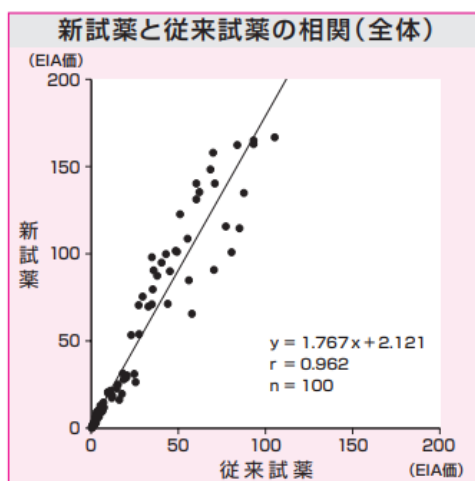
委託先検討資料

● ムンプス IgG/EIA

従来試薬販売中止のため、使用抗原を近年流行している遺伝子型に変えた（遺伝子型A→遺伝子型G）同一試薬製造販売元の改良試薬に変更させていただきます。

なお、この変更に伴い、報告範囲を変更させていただきます。

	新	従来
検査項目コード	05050 (親)	同左
	(子)05343 IgG判定	
	(子)05344 EIA価	
検査項目名	ムンプス-IgG抗体	同左
統一コード	5F432-1431-023-023	同左
検体必要量	血清 0.4mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3 ~ 4	同左
検査方法	EIA法	同左
基準値 (判定基準)	IgG判定: (-) 2.0未満 (±) 2.0~3.9 (+) 4.0以上 EIA価 : 2.0未満	同左
単位	なし	同左
報告範囲 (報告形式)	IgG判定: (-)、(±)、(+) EIA価 : 1.0未満~128.0以上	IgG判定: (-)、(±)、(+) EIA価 : 0.1~128以上
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	206点/144点(免疫学的検査)	同左



判定一致率表		従来			
		+	±	-	合計
新	+	60	21	0	81
	±	0	6	3	9
	-	0	0	10	10
	合計	60	27	13	100

陽性一致率: 100.0%
陰性一致率: 76.9%
判定一致率: 76.0%

委託先検討資料

【検査方法の参考文献】

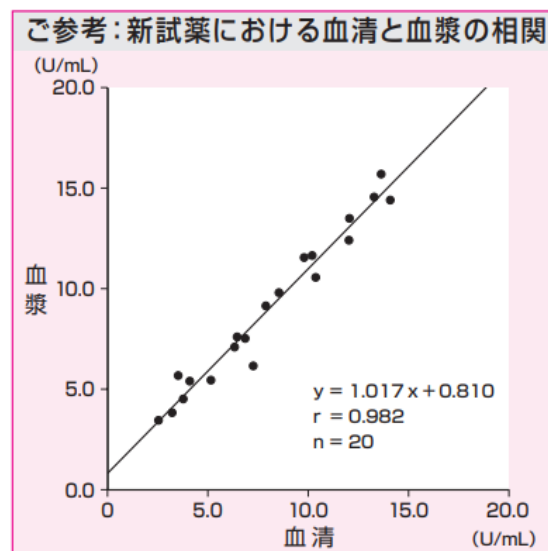
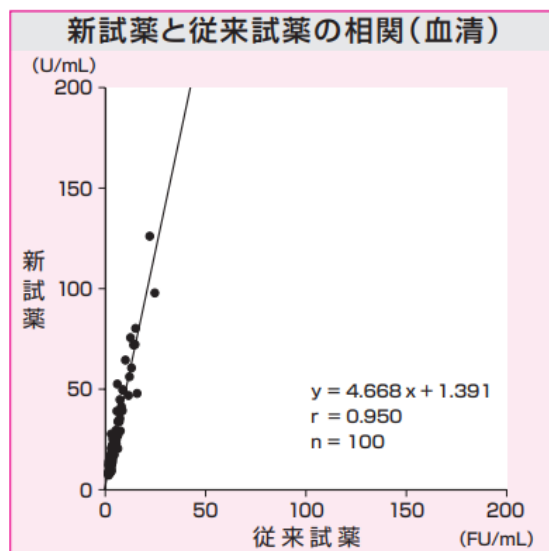
尾崎隆男, 他: 臨床とウイルス 47, 420-426, 2019.

● トロンボモジュリン(TM)

従来試薬(EIA法)販売中止のため、代替試薬(CLEIA法)に変更させていただきます。

なお、この試薬変更に伴い、血清用とクエン酸Na血漿用の依頼コードを個別に設定させていただきます。

	新	新	従来
検査項目コード	13902	13905	04330
検査項目名	トロンボモジュリン	トロンボモジュリン-血漿	トロンボモジュリン
統一コード	2B730-0000-023-052	2B730-0000-022-052	2B730-0000-023-023
検体必要量	血清 0.6mL	クエン酸Na血漿 0.6mL	血清 0.6mL
容器	B-1→S-1	B-11→S-1	B-1→S-1
検体の保存方法	凍結	同左	同左
所要日数	3 ~ 9	同左	同左
検査方法	CLEIA法	同左	EIA法(プレート固相法)
基準値	12.1~24.9	8.7~22.7	M:2.1~4.1 F:1.8~3.9
単位	U/mL	同左	FU/mL
報告範囲	5.0未満~200.0以上	同左	1.0以下~32以上
報告桁数	小数第1位	同左	同左
検査実施料/判断料	204点/125点(血液学的検査)	同左	同左



委託先検討資料

【検査方法の参考文献】

小野真弓, 他: JJCLA 38, 114-117, 2013.

●検査の受託中止

下記項目につきまして、測定試薬販売中止などの理由により検査受託を中止させていただきます。
ご愛用いただきました先生方にはご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

●代替項目あり

受託中止項目			代替項目	
検査項目 コード	検査項目名	中止理由	検査項目 コード	検査項目名
00383	TSA b /EIA(甲状腺刺激抗体)	測定試薬販売中止のため	13734	TSA b/バイオアッセイ法 (甲状腺刺激抗体)
03325	インスリン抗体	測定試薬販売中止のため	-	インスリン抗体 (別途、新規受託項目としてご案内予定)
03884	インスリン抗体(¹²⁵ I 結合率のみ)			
02040	抗ミトコンドリア M2 抗体定量 (AMA-M2 定量)/FEIA 法	測定範囲が広い検査項目 に統合のため	-	抗ミトコンドリア M2 抗体定量 (AMA-M2 定量)/CLEIA 法 (別途新規受託項目としてご案内予定)
04330	トロンボモジュリン(TM)	測定試薬販売中止のため	13902	トロンボモジュリン-血清
			13905	トロンボモジュリン-血漿
11595	マイクロサテライト不安定性検査 (HNPCC) (MSI 解析(HNPCC))	検査項目統合のため	13253	マイクロサテライト不安定性検査 (IVD) (MSI 解析(IVD))

●代替項目なし

受託中止項目			関連項目	
検査項目 コード	検査項目名	中止理由	検査項目 コード	検査項目名
00521	AST アイソザイム(m-AST) (GOT アイソザイム ; m-GOT) (ミトコンドリア GOT)	測定試薬販売中止のため	-	なし
00756	サイロイドテスト (抗サイログロブリン抗体半定量)		02864	抗サイログロブリン抗体(TgAb)
00757	マイクロゾームテスト (抗甲状腺マイクロゾーム抗体半定量)		04025	抗 TPO 抗体
03690	APR スコア	受託数僅少のため	00658	C-反応性蛋白(CRP)
00707	ASK 半定量 (抗ストレプトキナーゼ価半定量)	測定試薬販売中止のため	00731	ASO 定量
00717	アスペルギルス抗体/CF 法		-	なし
06662	麻疹/PA		05042	麻疹 IgG/EIA